

3つの役割を果たす！構内物流改善の進め方

本講座の狙い

会社全体の収益向上に貢献するために、どのような考え方、方向性で構内物流改善を進めていけばよいのかを学習することができます。構内物流の第1の役割、第2の役割、第3の役割について理解し、実践で役立つ基礎知識をしっかりと学習していきましょう。



※eラーニング学習画面のイメージ

受講対象者 ✓ 生産部門全般（一般／中堅／管理職）

カリキュラム構成

- 動画再生時間：約1時間58分
- 想定学習時間：約3時間11分
- 教材の構成：動画コンテンツ 8ヶ、理解度確認テスト 各章5問、総合テスト 全20問

第1章：構内物流の機能と役割（16:04）

1. 構内物流とは
2. 構内物流改善の実態
3. 構内物流が果たすべき3つの役割
4. 第1章まとめ

第2章：構内物流改善のステップ（11:52）

1. 構内物流改善の3つのステップ
2. 改善の前に～ムダ排除の考え方～
3. 改善の前に～隠れたムダを“おもてか”する～
4. 改善の前に～生産ラインの実態把握～
5. 改善の前に～理想的な部品の渡し方～
6. 第2章まとめ

第3章：構内物流の第1の役割と改善の進め方（前編12:45，後編17:31）

1. 製造業の目指すべき方向性
2. 構内物流の取り組みの現状
3. サービス業としての構内物流
4. 物流と荷姿
5. 荷姿改善のポイント
6. 構内物流改善事例から学ぶ
7. 第3章まとめ

第4章：構内物流の第2の役割と改善の進め方（前編11:06，後編13:28）

1. 生産管理機能としての構内物流
2. 構内物流が司令塔の役割を果たすには
3. 造りすぎのムダの排除
4. <事例> 調達物流改善による生産統制力向上
5. 生産統制力向上により想定される効果
6. 第4章まとめ

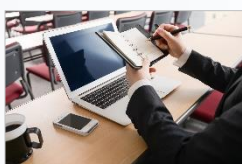
第5章：構内物流の第3の役割と改善の進め方（前編15:35，後編18:50）

1. 物流作業を効率化させるには
2. 物流作業の実態把握方法
3. 物流作業のムダの発掘の視点
4. 構内物流改善の着眼点
5. 物流作業の管理指標
6. 第5章まとめ
7. 講座のまとめ

※（ ）内の数字は動画の再生時間です。
 ※ 理解度確認テストは各章毎に設定されており、最後の総合テストでは全章の中からランダムに出題されます。

講座の学習方法

- 法人会員サービス
- 個別コンテンツ学習
- 企業内研修



お申し込みはWEBサイトから！
 下記URLにアクセス！

<https://www.kaizen-base.com/plus/>



カイゼンベース株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3-1

導入実績多数！料金お得な法人会員サービスがオススメ

お問合せは
 こちら

info@kaizen-base.com

TEL:03-6368-5620 FAX:03-4586-7148